



平成28年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年5月13日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 コナカ

コード番号 7494 URL <http://www.konaka.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 湖中 謙介

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 沼田 孝

TEL 045-825-7700

四半期報告書提出予定日 平成28年5月13日

配当支払開始予定日

平成28年6月6日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年9月期第2四半期の連結業績(平成27年10月1日～平成28年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年9月期第2四半期	39,417	1.6	3,084	9.5	2,914	△7.4	1,710	△19.0
27年9月期第2四半期	38,795	△0.1	2,815	△15.2	3,147	△25.4	2,111	△26.2

(注) 包括利益 28年9月期第2四半期 1,878百万円 (△28.8%) 27年9月期第2四半期 2,639百万円 (△12.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年9月期第2四半期	58.74	—
27年9月期第2四半期	72.51	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年9月期第2四半期	81,591	60.0	49,887	60.0	49,887	60.0
27年9月期	75,921	62.5	48,300	62.5	48,300	62.5

(参考) 自己資本 28年9月期第2四半期 48,987百万円 27年9月期 47,426百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年9月期	—	10.00	—	10.00	20.00
28年9月期	—	10.00	—	—	—
28年9月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年9月期の連結業績予想(平成27年10月1日～平成28年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	72,300	4.6	3,200	44.0	3,500	27.2	1,800	40.9	61.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P3「2. サマリー情報(注記事項)(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年9月期2Q	31,146,685 株	27年9月期	31,146,685 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

28年9月期2Q	2,027,446 株	27年9月期	2,027,095 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年9月期2Q	29,119,482 株	27年9月期2Q	29,120,182 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、政府や日本銀行による政策によって、企業収益・雇用情勢に改善が見られ、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。

一方で、中国経済の減速と原油価格の大幅下落による株価や為替の急激な変動や、欧州での同時多発テロなど、日本を含む世界では不透明かつ不安定な情勢が続いております。

ファッション業界におきましては、インバウンド需要による盛り上がり等があったものの、消費税増税後の消費者の節約志向に加えて、暖冬の影響で防寒具・冬物衣料の売上が鈍化するなど全般的には厳しい状況でした。

このような経営環境のもと、主となるファッション事業につきましては、素材調達・紡績・織布から縫製、店頭販売に至るまでのプロセスを自社でプロデュースする当社独自のSPA（製造小売）システムを活用した商品群が顧客の支持を得て客単価、売上一品単価が向上したことにより、売上向上に寄与いたしました。この結果、売上高は384億21百万円（前年同期比1.9%増）となりました。

レストラン事業につきましては、食材価格等が高止まりしている厳しい経営環境の中、店舗のスクラップアンドビルドを推進し、好業績の事業を伸ばす努力をいたしました。この結果、売上高は9億87百万円（前年同期比9.4%減）となりました。

グループの事業所数（連結対象店舗）につきましては、ファッション事業としてSUIT SELECTを26店舗、紳士服コナカ1店舗、紳士服のフタタ1店舗、カスタムオーダーのO・S・V1店舗、シューズ&バッグのFIT HOUSE2店舗、REGAL SHOES1店舗、洋服のリフォームのお直しピット1店舗、リユース事業のDon Don Down on Wednesday1店舗の計34店舗を出店し、新規に教育事業として、英語教育を行う学童保育・幼児保育のKids Duoを2校開設いたしました。一方、期間満了・移転等により13店舗退店したことにより、グループの事業所数は524となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は394億17百万円（前年同期比1.6%増）、営業利益は30億84百万円（前年同期比9.5%増）、経常利益は29億14百万円（前年同期比7.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は17億10百万円（前年同期比19.0%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は396億38百万円となり、前連結会計年度末に比べ57億12百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が28億75百万円、受取手形及び売掛金が11億28百万円、商品及び製品が16億73百万円増加したことによるものであります。固定資産は419億52百万円となり、前連結会計年度末に比べ42百万円減少いたしました。

この結果、総資産は815億91百万円となり、前連結会計年度末と比べ56億69百万円増加いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は188億99百万円となり、前連結会計年度末と比べ46億60百万円増加いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が16億44百万円、電子記録債務が22億81百万円増加したことによるものであります。固定負債は128億5百万円となり、前連結会計年度末と比べ5億77百万円減少いたしました。これは主に長期借入金4億89百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は317億4百万円となり、前連結会計年度末と比べ40億82百万円増加いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は498億87百万円となり、前連結会計年度末に比べ15億86百万円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益17億10百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は60.0%（前連結会計年度末は62.5%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本資料の発表日現在におきましては、平成27年11月13日に発表しました連結業績予想を変更しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」）という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

当第2四半期連結累計期間の四半期連結キャッシュ・フロー計算書においては、連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得又は売却に係るキャッシュ・フローについては、「財務活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載し、連結範囲の変動を伴う子会社株式の取得関連費用もしくは連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得又は売却に関連して生じた費用に係るキャッシュ・フローは、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載する方法に変更しております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58－2項(4)、連結会計基準第44－5項(4)及び事業分離等会計基準第57－4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,350	12,225
受取手形及び売掛金	1,844	2,973
商品及び製品	20,718	22,392
原材料及び貯蔵品	265	310
その他	1,796	1,832
貸倒引当金	△49	△96
流動資産合計	33,926	39,638
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	11,068	10,971
土地	12,546	12,546
その他(純額)	2,112	2,280
有形固定資産合計	25,727	25,797
無形固定資産		
のれん	9	7
その他	378	360
無形固定資産合計	388	367
投資その他の資産		
投資有価証券	3,407	3,409
敷金及び保証金	9,193	9,303
退職給付に係る資産	259	268
その他	3,257	3,051
貸倒引当金	△238	△244
投資その他の資産合計	15,879	15,788
固定資産合計	41,995	41,952
資産合計	75,921	81,591
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,745	4,389
電子記録債務	2,364	4,646
短期借入金	3,624	3,639
1年内返済予定の長期借入金	2,187	1,738
未払法人税等	320	868
賞与引当金	465	453
デリバティブ負債	3	42
その他	2,527	3,120
流動負債合計	14,238	18,899

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年3月31日)
固定負債		
長期借入金	9,319	8,830
退職給付に係る負債	766	744
役員退職慰労引当金	138	143
ポイント引当金	1,609	1,499
その他	1,548	1,586
固定負債合計	13,382	12,805
負債合計	27,621	31,704
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,305	5,305
資本剰余金	14,745	14,745
利益剰余金	29,354	30,773
自己株式	△3,340	△3,340
株主資本合計	46,064	47,483
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,186	1,344
為替換算調整勘定	57	48
退職給付に係る調整累計額	117	110
その他の包括利益累計額合計	1,361	1,503
非支配株主持分	873	899
純資産合計	48,300	49,887
負債純資産合計	75,921	81,591

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年3月31日)
売上高	38,795	39,417
売上原価	18,174	18,245
売上総利益	20,620	21,172
販売費及び一般管理費	17,805	18,088
営業利益	2,815	3,084
営業外収益		
受取利息	22	23
受取配当金	23	26
不動産賃貸料	210	212
為替差益	196	61
デリバティブ評価益	67	—
その他	42	89
営業外収益合計	563	414
営業外費用		
支払利息	89	51
デリバティブ評価損	—	394
不動産賃貸費用	80	71
貸倒引当金繰入額	45	59
その他	15	5
営業外費用合計	231	583
経常利益	3,147	2,914
特別利益		
違約金収入	—	73
特別利益合計	—	73
特別損失		
固定資産除却損	10	13
投資有価証券評価損	—	129
減損損失	382	367
その他	88	53
特別損失合計	481	563
税金等調整前四半期純利益	2,666	2,424
法人税、住民税及び事業税	452	747
法人税等調整額	24	△67
法人税等合計	477	679
四半期純利益	2,188	1,744
非支配株主に帰属する四半期純利益	77	33
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,111	1,710

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年10月1日 至 平成27年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年10月1日 至 平成28年3月31日)
四半期純利益	2,188	1,744
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	425	149
為替換算調整勘定	23	△9
退職給付に係る調整額	1	△6
その他の包括利益合計	450	134
四半期包括利益	2,639	1,878
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,557	1,852
非支配株主に係る四半期包括利益	82	25

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年10月1日 至 平成27年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年10月1日 至 平成28年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,666	2,424
減価償却費	1,038	969
減損損失	382	367
デリバティブ評価損益(△は益)	△67	394
貸倒引当金の増減額(△は減少)	53	59
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△18	△22
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	5	5
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△79	△109
賞与引当金の増減額(△は減少)	48	△11
長期貸付金の家賃相殺額	149	138
敷金及び保証金の家賃相殺額	34	23
固定資産売却損益(△は益)	0	—
固定資産除却損	10	13
投資有価証券評価損益(△は益)	—	129
受取利息及び受取配当金	△46	△50
支払利息	89	51
為替差損益(△は益)	△0	45
売上債権の増減額(△は増加)	△1,179	△1,129
たな卸資産の増減額(△は増加)	△3,184	△1,721
仕入債務の増減額(△は減少)	4,951	3,446
未払消費税等の増減額(△は減少)	23	△118
その他	461	785
小計	5,339	5,690
利息及び配当金の受取額	28	30
利息の支払額	△87	△32
法人税等の支払額	△200	△263
法人税等の還付額	164	35
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,244	5,461
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△200	—
定期預金の払戻による収入	400	—
有価証券の取得による支出	△200	—
有形固定資産の取得による支出	△1,040	△1,062
有形固定資産の売却による収入	0	—
有形固定資産の除却による支出	△78	△24
敷金及び保証金の差入による支出	△220	△297
敷金及び保証金の回収による収入	175	214
貸付けによる支出	△159	△95
貸付金の回収による収入	2	3
その他	△21	△22
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,342	△1,284

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年10月1日 至 平成27年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年10月1日 至 平成28年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	10	14
長期借入れによる収入	99	-
長期借入金の返済による支出	△1,095	△938
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△294	△278
その他	△49	△54
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,330	△1,257
現金及び現金同等物に係る換算差額	△7	△44
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,564	2,875
現金及び現金同等物の期首残高	8,550	9,345
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,115	12,220

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。